

# 全道フットサル選手権大会 2020 U-12 千歳地区予選 開催要項

- 主催 千歳地区サッカー協会、千歳地区フットサル連盟
  - 共催・主管 千歳サッカー協会、千歳地区サッカー協会フットサル委員会
  - 競技担当 千歳地区サッカー協会4種委員会
  - 期 日 令和2年1月11日(土)、1月12日(日)
  - 会 場 千歳市スポーツセンター(ダイナックスアリーナ)
  - 参加資格 (1)フットサルチームの場合
    - (公財)日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。ただし、複数チームで参加する場合は参加チーム内の登録選手に6年生が5名以上いることを条件とする。
    - 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2)サッカーチームの場合
    - (公財)日本サッカー協会に「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。ただし、複数チームで参加する場合は参加チーム内の登録選手に6年生が5名以上いることを条件とする。
    - 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3)複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記(1)又は(2)における参加資格を満たしている場合において認めることとする。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。  
(4)選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。  
(5)本大会フットサル登録料を納入していること。
    - フットサルチームの場合 登録料 2,000円 地区連盟登録料 1,000円 計3,000円
    - サッカーチームの場合 登録料 4,000円 地区連盟登録料 1,000円 計5,000円大会参加申込時に登録受付完了と認める。
- 大会形式 (1)1グループ3チームとして、4グループで1次ラウンド(総当り戦)を行う。  
(2)決勝ラウンドは、1次ラウンド各グループ1・2位の8チームによるノックアウト方式で行う。  
(3)決勝トーナメントの組み合わせは抽選とし、初戦では予選の同一グループ以外の1位と2位が対戦するよう配慮する。  
(4)3位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを3位とする。  
(5)一次ラウンド敗退チームによるフェニックス大会を行う。なお、フェニックス大会の詳細については別途定める。  
(6)試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。  
(7)一次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - 当該チーム内の対戦成績
  - 当該チーム内の得失点差
  - 当該チーム内の総得点数
  - グループ内の総得失点差
  - グループ内の総得点数
  - 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
    - 警告1回 1ポイント
    - 警告2回による退場1回 3ポイント
    - 退場1回 3ポイント
    - 警告1回に続く退場 4ポイント
  - PK方式により決定する。
- 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
- 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
  - ピッチサイズは原則32m×16mを基本とし、センターサークル半径2.5m、ペナルティーエリア四分円の半径5m、ペナルティーマーク5m、第2ペナルティーマーク8m、交代ゾーンの長さ4m、タイムキーパーの机の前のエリアはハーフウェーラインの両端からそれぞれ4mとする。
  - 守備競技者のボール等から離れる距離
    - フリーキック:4m
    - コーナーキック:4m
    - キックイン:4m
  - 使用球は、フットサル3号ボールとする。

- (4) 競技者の数  
・競技者の数:5名  
・交代要員の数:10名以内  
・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (5) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員10名以内、役員4名以内)とする。
- (6) ユニフォーム
- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
  - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
  - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならぬこと。
  - ⑤ 選手番号については1 から99 までの整数とし、0 は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
- (7) 靴  
キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が鉛色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。) **なお、チーム役員にも適用する。**
- (8) ビブス  
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間
- ① 1 次ラウンド(総当り戦):16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3 分間とする。(前半終了から後半開始前まで。)
  - ② 決勝ラウンド:16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。(前半終了から後半開始前まで。)ただし、決勝戦(代表決定戦)は20 分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。(前半終了から後半開始前まで。)
- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 一次ラウンドは引き分けとする。
  - ② 決勝ラウンドにおいて勝者が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
  - ③ 決勝戦においては、6分間(前後半各3分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
  - ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
  - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (11) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。
10. 懲 罰
- (1) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、地区予選終了時点で未消化の出場止処分は、全道大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
  - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1 試合に出場できない。
  - (3) 本大会期間中に警告の累積が2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1 試合に出場できない。
  - (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、一次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、地区予選終了時に警告の累積が1回るときに、警告の累積は消滅する。
  - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

11. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人数は、選手20名、役員4名以内とする。  
(2) 参加申込書は、12月9日(月)までに4種委員長宛(cfa\_4syu@soccer.nifty.jp)にe-mailにて送付すること  
(3) 参加料 1チーム 15,000円(登録費 5,000円含む)  
(4) ただし同一加盟団体に2チーム参加の場合は10,000円(登録費 5,000円を含む)を追加する。  
(5) 申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。ただし、インフルエンザ等による出場停止が避けられない状況が生じた場合に限り、選手の変更を令和2年1月10日(金)必着で受け付けるものとする。  
(6) 参加料は監督会議で受け付ける。  
(連絡先)  
千歳地区サッカー協会第4種委員長 門田秀昭 宛  
TEL 090-7057-0659 e-mail cfa\_4syu@soccer.nifty.jp
12. 組合せ 組合せは、監督会議において抽選決定する。
13. 帯同審判員 (1) 参加チームは、公認フットサル審判員(3級以上資格者1名以上を含む)を1チームにつき2名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。  
(2) 帯同審判員は、大会期間中、審判業務に当たるものとする。  
(3) 帯同審判員は、役員(監督を含む)と兼ねることはできる。ただし、審判業務を優先しなければならない。  
(4) 参加チームは、競技委員(当該試合の得点係1名)を差出すものとする。
14. 監督会議 12月14日(土)18:30 千歳地区サッカー協会事務所において行う。
15. 開会式 行わない
16. 表彰及び閉会式 優勝、準優勝、第3位チームを表彰する。また、全チーム1名に優秀選手賞を授与する。表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。準決勝に進出したチームの選手・指導者は出席すること。
17. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 選手はスポーツ安全保険または、それに準じた保険に加入していること。
18. その他 (1) マッチコーディネーションミーティング  
① 各試合競技開始時間の30分前にメインアリーナ正面入り口にて行う。  
② マッチコーディネーションミーティングは、両チームの監督及び審判員(主審)出席のもと以下について行う。  
(ア) 両チームのユニフォーム等の色を決定する。  
FP及びGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するピブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のピブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。  
(イ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについての確認を行なう。  
③ メンバー表は、マッチコーディネーションミーティングの際に審判員(主審)に提出すること。  
(2) 選手証  
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。選手証は一次ラウンド最初の試合のマッチコーディネーションミーティングの前に本部に持参し、選手本人との照合および確認を受けること。  
(3) チームの監督(監督代行を含む)は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに千歳地区協会4種委員長に電子メール等により理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、当日急遽欠席する場合は、電話・SNS等で千歳地区協会4種委員長に連絡すること。  
なお、無断欠席の場合は、原則試合出場を認めないものとする。  
(4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。  
(5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。  
(6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定  
(7) 本開催要項に記載のない事項については、監督会議において調整する。  
(8) 優勝チームは令和2年2月29日・3月1日に札幌地区(札幌市中央区北4条東6丁目「北ガスアリーナ札幌46」)で開催される全道フットサル選手権大会2020 U-12の部への出場を義務づける。

以上